

当館職員の新型コロナウイルス感染について

令和2年9月7日
在パナマ日本国大使館

在パナマ日本大使館では、入館時の検温、消毒、マスク着用などの励行とともに、職員を2チーム交代制でのテレワークを導入するなど、新型コロナウイルスへの感染防止対策に努めてきたところです。

しかしこの度、当館勤務の職員2名につきPCR検査で陽性が確認されました。2名とも咳、発熱などを伴う体調不良のためPCR検査を受けたところ9月4日及び5日にそれぞれ陽性が確認されたものですが、現在、2名とも自宅療養中で容体も安定しております。

こうした状況を受け、来館者及び館員職員の感染防止のため、9月5日、大使館全室の消毒作業を実施するとともに、感染防止をより確実にするため会議や打合せでこれら2名と接触した職員4名を2週間の自宅隔離することとしました。

当館といたしましては、改めて感染防止対策に万全を期すとともに、引き続き2チーム交代制でのテレワークを実施して業務を継続することとしております。在留邦人の皆様をはじめ、来館の皆様にもご不便をおかけする場面もあろうかと思いますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。